

平成28年度前期教育研究員 入所前授業参観

当教育研究所では、入所後の研究テーマ設定等、教育研究の充実を図るために作年度から、教育研究員の入所前の授業参観を行っています。

今回は、平成28年度前期に入所する4名の教育研究員の皆さんの授業を3月15日・16日・17日に参観させていただきました。

緊張の中にも、これから、島尻教育研究所でこの子たちのために頑張るんだという意欲の表れた授業でした。

年度末のお忙しい中、所属校の校長先生や教頭先生にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

入所前授業参観①

上原司 教諭 (糸満市兼城小学校)

「小学校体育」で研究に取り組むとのことですが、現在は、理科専科として、授業をなされているとのことでした。

理科の「溶ける」ことの知識を活用した応用問題に取り組む中で、子ども達に予想⇒実験⇒結果⇒考察 の手順を踏まえさせての授業でした。

指導講師の與儀教頭先生（東風平小学校）にも一緒に、参観していただきました。



入所前授業参観②

久保田力也 教諭 (南城市立佐敷小学校)

「小学校道徳」で、研究をなされるということで、道徳の授業を参観させていただきました。教室環境、学習規律も整い、一人一人に道徳的価値を自分のこととして考えさせようと、教材研究に取り組んでいる様子がよくわかる授業でした。



入所前授業参観③

山城昌義 教諭 (八重瀬町立東風平小学校)

「小学校国語」で、研究に取り組まれる予定とのこと、小学校6年生の国語の授業を参観させていただきました。

ノート指導にしっかりと取り組んでいる様子が見られ、整った学習規律の下、「書くこと」がしっかりと定着しており、与えられたテーマで、すぐに文章を書き始める子ども達の様子に驚きました。

指導講師の宮平やすみ教頭先生（南風原小学校）にも一緒に授業参観していただきました。



入所前授業参観④

下地秀隆 教諭 (糸満市西崎中学校)

「中学校体育」で研究に取り組まれるとのこと、体育の授業を指導講師の宮城調仁先生（豊見城中学校 初任者指導教員）とともに、授業参観しました。

あいにくの雨天のため、運動場の授業予定だったのが、体育館での授業となりました。

フットサルのゲームの中で楽しみながら、ボールの基本的な技術を身に付けさせる工夫があり、子ども達が生き生きと活動しているのが印象的でした。

